

2025（令和7）年度 栄養学部 総合型選抜2期 小論文試験問題 出題の意図

肥満・栄養不良・気候変動が同時進行する〈シンデミック〉を一部解説したものである。都市部の貧困層が置かれた食環境や国際的な食品産業の影響を具体的に示している。この内容を適切に要約し、文章の本質を正しく理解することで、社会的背景と栄養課題を関連づけて捉え、また、日本の肥満要因と比較することで、栄養学と社会課題の関連性を論理的に考察できるかを問うている。

以上により、「栄養学を通じて健康増進に寄与したいという姿勢（AP1）」「主体的に学び、新たな課題に取り組む力（AP6）」「基礎的なコミュニケーション能力（AP3）」を確認することを意図としている。